

本日(6月4日)のファンド基準価額の下落について

大和証券投資信託委託株式会社

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますのでお知らせいたします。

コード	6月4日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
4778	ダイワ・ロシア株ファンド	5,662 円	-400 円	-6.6%

前日比騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

以下に主な基準価額変動要因となった市場環境について掲載します。

○ロシア株式市場

6月3日(現地)のロシア株式市場は、RTS指数(ドル建)で前日比▲4.5%、ロンドン上場のDR(預託証券)で構成されているロシアDR指数で前日比▲7.1%の下落となりました。

最近の原油価格上昇、ループルの安定、欧州の大手ブローカーが7-9月期の景気回復を支えにRTS指数が年内にさらに30%上昇すると述べたことなどにより、RTS指数は6月2日時点で年初来+87%、1月23日の年初来安値からは+137%と大幅に上昇していました。しかしながら、昨日は原油価格の下落がきっかけとなり、多くの投資家が利益確定に動いたものと思われます。また米国の週間原油在庫統計で在庫が予想以上に増加したことが嫌気され、NY時間に原油先物価格が66ドル台まで下落し(前日比 ▲3.5%)、ロンドン上場およびNY上場のDRが下げ幅を拡大しました。

6月3日のループルは、原油価格下落の影響から、対米ドルで前日比▲1.2%の下落となりました。

メドベージェフ大統領は、6月3日に放映されたテレビ番組のインタビューで、現在の60-70ドルの原油価格は世界経済のファンダメンタルを反映した適正な水準であり、この水準であれば国内外の景気回復見通しについて楽観的になれると発言しています。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

ダイワ・ロシア株ファンド

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

ファンドの特色

主としてマザーファンドへの投資を通じて、ロシアの株式の中から、豊富な天然資源の強みを背景に、国内需要の拡大など産業構造の変化が進むロシア経済において、成長が期待される企業に投資することにより、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。運用にあたっては、以下の点に留意しながら投資することを基本とします。(1)業績動向、流動性等により銘柄の定量分析を行ない、投資対象銘柄を決定(2)財務内容、経営陣の評価、セクター内の競争力、バリュエーション、利益成長等に着目し、買付候補銘柄を決定(3)ポートフォリオの構築においては、業種分散、銘柄分散を考慮。マザーファンドにおける外貨建資産の運用にあたっては、デカ・インベストメント社に運用の指図にかかる権限を委託します。保有実質外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

ファンドにかかるリスクについて

株式など値動きのある証券(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、株式などの価格下落や、発行企業・発行体の経営不安、倒産等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。株式へ投資するリスク(価格変動リスク、信用リスク、新興国株式市場への投資リスクなど) 外貨建資産への投資リスク(為替変動リスク、カントリーリスク、新興国市場のリスクなど) その他のリスク(解約時のリスク、短期金融資産の信用リスクなど) これらのリスクを含むより詳細な内容は、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」に記載しておりますのでご確認ください。

ファンドにかかる手数料等について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

申込手数料

当ファンドの申込手数料の料率の上限は、3.15%(税抜3%)です。
「分配金再投資コース」の収益分配金の再投資の際には、お申込手数料はかかりません。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

換金(解約)手数料

換金(解約)手数料はありません。

信託財産留保額

信託財産留保額はありません。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

信託報酬の総額は、ファンドの計算期間を通じて毎日、ファンドの純資産総額に年1.764%(税抜1.68%)の率を乗じて得た額とし、ファンドよりご負担いただきます。

その他の費用

監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当該手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「手数料等及び税金」に記載しておりますのでご確認ください。

販売会社:

大和証券
Daiwa Securities

設定・運用:

大和投資信託
Daiwa Asset Management

商号等

大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

社団法人 金融先物取引業協会

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人 投資信託協会

社団法人 日本証券投資顧問業協会

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>